

株主の皆様へ

株主通信 Vol.46 の送付に際しまして

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたびの宝塚歌劇団宙組生の急逝を受け、謹んで哀悼の意を表しますとともに、ご遺族の皆様には、心よりお詫び申し上げます。また、株主様や宝塚歌劇ファンの皆様ならびにご関係の方々に多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことをお詫び申し上げます。

本来であれば、本日、第 186 期中間配当金計算書とともにご送付いたしました株主通信 (HANKYU HANSHIN LETTER) Vol.46 において、このたびの出来事につきまして株主の皆様へご報告すべきところ、印刷および発送作業スケジュールの都合により、ご報告できておらず、誠に申し訳ございません。

宝塚歌劇団では、引き続き、ご遺族の皆様のお話を丁寧にお伺いし、誠意をもって対応してまいります。あわせて、これまでの宝塚歌劇団の運営においてさまざまな課題があると考えられますので、外部の専門家の協力も得ながら、早急に改善策を検討、実施していく予定です。これらの内容につきましては、状況が整い次第、改めてご報告させていただきたく存じます。

2023 年 11 月 30 日
阪急阪神ホールディングス株式会社
代表取締役会長 グループ CEO
角 和夫
代表取締役社長
嶋田 泰夫